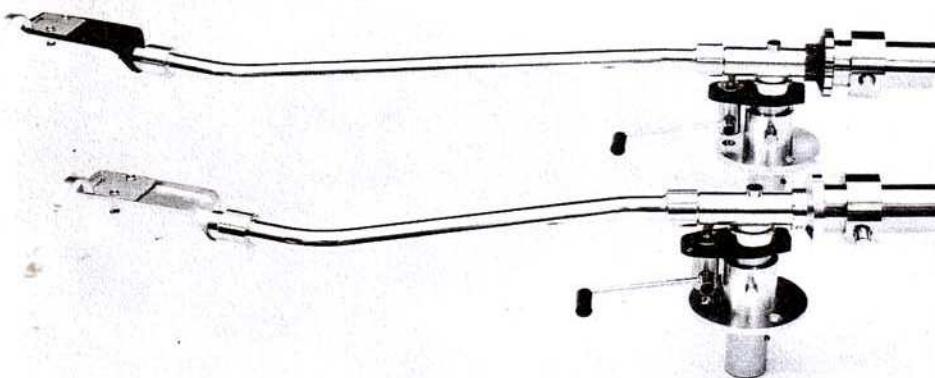


=Stax=®

MULTI-USE INTEGRATED ARM

# UA-3N/NL

広告は売りません。売るのは商品——その品質です。



ステレオ装置でどこにいちばん関心が払われているか、統計では、スピーカー→カートリッジ→アンプ→ターンテーブル→アームの順。

アームに关心が薄い、これは無理もない話、なぜならば、スピーカーやカートリッジほど、音色（ねいろ）に直接は決定的要素をもたないから、後廻しにするのもやむをえない。

だが音を問題としてカートリッジをいくつも集めるようになつたら、アームを選ばないと、せっかくのhi-fi追求も砂上樓閣のなげきを見る。

なぜ、だろうか……？

ミゾから振動をピックアップして音に変換するためには、カートリッジに対

UA-3N (35cm型) Magnetic用 ¥14,000

Condenser用 ¥11,200

UA-3NL (35cm型) Magnetic用 ¥16,000

Condenser用 ¥13,200

\* —————カタログ贈呈S-8係  
Stax株式会社  
東京都豊島区北区司ガ谷1-25-5  
PHONE (981)7227(代表)  
郵便番号171

しアームを切りはなしては考えられない。カートリッジの振動系の動作は、専用に設計されたアームの裏づけがあつてはじめて、期待した性能が出せる。音さえ出でりやいいんだ、……という人は別。

どんなカートリッジでも取付けられるアームは世にあり余っている。当然の話だ、カートリッジの取付寸法が同じなのだから。

だが、高性能カートリッジのあれこれに《インテグレーテッド級》の完璧な動作を約束できるアームは……？

これは、ない、……少くともUA-3Nの出現までは、なかった。

どんなカートリッジでも使いこなせるアームでないと困る。それは、PUで起したいかなる歪も、あとで補正はできないから、私たちがUA-3Nをすすめる理由はここに尽きる。そして愛用者カードのご感想がそれを裏打ちしている。

具体的に云えば、第一に追従性の良さは抜群である、レコードのソリ／偏心に影響されない、ターンテーブルのゴロを拾わなくなった、……音が《透明》になった、プレナーに衝撃が加わっても抜群に強い、云々。

カタログをごらんください。

特約店・取扱店 ● 東京=ヤマギワ電気(03)-253-2111 国立楽器(0425)-73-1111 ユニオン電気(03)-294-6766 ● 札幌=大阪屋(0122)-22-0181 ● 藤井=キロコ電気(01552)-3-8108 ● 仙台=小松電気(0222)-22-8171 ● 福島=フルヤマ電気(02462)-4-2972 ● 新潟=ニイガタオーディオ(0252)-22-3362 ● 金沢=中部無線産業(0762)-61-8800 ● 静岡=岩崎ラジオ(0542)-54-0388 ● 名古屋=ナゴヤ・ムセン(052)-941-4883 カトー無線(052)-241-7336 栄電社(052)-581-1231 ● 京都=十字屋四条店(075)-241-3358 アサヒ・ムセン(075)-231-4475 ● 大阪=河口無線(06)-631-0321 阪神百貨店ステレオ部(06)-361-1201 ● 福山=音波樂器(0849)-23-6150 ● 福岡=シンフォニー(092)-77-0003 ● 北九州=北九無線(093)-52-4448